

# 協力・団結・あきらめない心！ 運動会大成功(10月8日)

前日、そして当日の朝も降り続く雨に開催が危ぶまれましたが、朝早くから役員の皆様、そして有志でお手伝いいただいた保護者の皆様のおかげで、開始時刻を遅らせて実施することができました。子どもたちはこの日のために本部役員、応援リーダーを中心に競技や演技、応援の練習にめあてを持って取り組んできました。万全のコンディションではありませんでしたが、その逆境をもものともせず、運動場いっぱい躍動しました。児童会スローガン「優勝目指して協力し、あきらめない高野っ子」のとおり、高学年は下級生の様子に気を配り、互いに声をかけ合って取り組む姿はたいへん立派でした。この運動会で高めた力を次のステップにつなげていくことが何よりも大切です。運動会の開催に際し、ご理解とご協力をいただいたすべての皆様に感謝申し上げます。



## 【子どもたちの振り返りより】

- ☆動きをそろえて踊りながら、笑顔で踊る。それができたのでよかったです。本気でダンスをおどり、かっこよく1年生も2年生も踊っていたのでよかったです。(1年)
- ☆ぼくは本気でみんなと合わせられたことがよかったです。1年生のお手本になることができたのでよかったです。(2年)
- ☆一番お家の人に見てほしかったのはエイサー踊りでした。寒いけど「すごいな。かっこいいな。」と言ってもらいたいから頑張れたんだと思います。本番では、衣装が破れても、外れても一生懸命みんな踊っていました。(3年)
- ☆私たちは、おしくも白組に負けましたが一生懸命やったので満足した気分でした。エイサーの踊りでちょっとはやいところもあったけど、上手にできたし、お父さんお母さんにも「すごいかっこよかった。」と言ってもらえてすごうれしかったです。(4年)
- ☆みんなで作り上げていくからこそ感動を実感したので、これからの高学年の学校生活もみんなで作り上げていきたいです。だからこそ、仲間がいることが大切だと思いました。(5年)
- ☆私は、見てくれている人たちにつながる大切さが伝わる素晴らしい演技にできたと感じられました。練習の成果を出せました。一人技では、指先まで力を入れたりウェーブでは自分でしっかり拍をとってそろそろ意識したりしました。(6年)
- ☆今回の表現運動でたくさん練習して、たくさんの方に気を付けながら最初から最後まで一生懸命気持ちをこめながらやると、しっかりとつながることの大切さが伝わるのだなと分かりました。(6年)

## 【保護者の皆様からいただいた感想より】

- 日頃の練習の成果を拝見することができました。小学校最後の運動会は、天候に恵まれたとは言えませんが、泥んこになりながらの競技や演技は子どもにとってはもちろん、親にとってもよい思い出になりました。
- 今年の運動会で一番印象的だったのは、子どもたちがのびのびとしていたことです。上級生による宣誓、応援合戦、各演技、成績発表（その後の歓声）、どの場面でも声がしっかりと出て、喜びや悔しさを思い切り表現していました。自然にそういうことができるのはみんなが安心して学校生活を送れているからこそだと思います。
- 役員の方々、先生方が水取りや整備をされ、そのうちたくさんの保護者の方が来られ、みんなで協力して水たまりだったグラウンドをきれいに整備し運動会が始められたこと、また競技中にも土を運んで子どもたちが走れるよう奮闘してくださったことに感謝とともに胸が熱くなりました。
- 応援リーダーということで、決まってから家でも練習している姿、当日すごく頑張っている姿を見てとても感動しました。(中略) 私たちの子どもの時に初めて運動会でソーラン節を踊ったのが今でも引き継がれていて、一層思いが強く見えました。
- 雨の中での開催でしたがとてもよかったです。(中略) コロナ禍で組体操などのそろってする種目が難しくなる中で、5・6年生の演技は違った意味で一人技を繰り広げ、ダイナミックに感じるすることができました。

## 力を出し切った 校内マラソン大会(10月27日)

運動会に続き、全校みんなで取り組んだ校内マラソン大会。低学年は1周、高学年は2周。秋が深まりゆく学校周辺のコースをゴール目指して自分のペースで走り切りました。当日は、沿道よりたくさんの温かいご声援をいただき、ありがとうございました。また、大会開催に際し、お車での通行等、ご協力いただきありがとうございました。



【男子】

1位

2位

3位

【女子】

1位

2位

3位

1年  
2年  
3年  
4年  
5年  
6年

1年  
2年  
3年  
4年  
5年  
6年



## 児童会引継ぎ式(10月14日)

児童会本部役員の改選を行い、後期の役員と引継ぎを行いました。前期の5名は、高野小学校をよりよい学校にしようとアイデアを出し合い、全校の先頭に立って頑張りました。その頑張りに大きな拍手を贈りたいと思います。後期も新たな役員を中心に、児童会活動を盛り上げていくことを期待しています。

### 後期児童会本部役員

会 長  
議 長  
書 記

副会長  
書 記

## 人権の花贈呈式(10月17日)

京都市方法務局舞鶴支局と舞鶴人権擁護委員の皆様にお世話になり、「人権の花」運動に参加させていただきました。この日は、講話や紙芝居を通じて、人権や命の大切さ、一人一人がありのままのよさを発揮して輝くことができる社会を作っていくことについて教えていただきました。人KENまもる君、あゆみちゃんも登場し、楽しい雰囲気の中で大切なことを考える時間となりました。

また、人権を大切にすることを象徴として、水仙の球根をいただきました。これから、球根を大切にすることを通じて、思いやりの気持ちをはぐくんでいきます。



## 佐波賀だいこん出前授業(わかば学級)

生産農家の方にお越しいただき、舞鶴のブランド野菜である佐波賀だいこんの特徴や育て方について教えていただきました。種植えも行いました。収穫は2月頃になるそうです。大きな大根が収穫できることを楽しみにしているわかば学級の子どもたちです。



## 小中一貫教育のコーナー

### 城南中学校区教育目標

～つながり、挑戦する児童生徒の育成～

## 10月12日・13日 中学生職場体験

中学2年生6名が、職場体験として本校を訪れました。授業の支援を中心に、子どもたちとかかわることを通じて、わずかですが働くことに触れました。



## 10月21日 保幼小連携活動

小中の枠を飛び越えて、こども園とも連携を進めています。永福こども園の年長組さんと1年生が年間を通じて交流しています。

